

子どもが「確かな学力」を身に付けることができる町

## 吉田町

### 教育元気物語

# TCP Triwins Plan

(ティーシーピー トリビンス プラン)

「**Triwins**」とは、

「三者が利益を得る＝三者共益」の意味であり、  
三者とは子ども(児童・生徒)、教職員、保護者を指す。

この計画により、教職員は授業に専念でき、子どもは「確かな学力」を身に付け、保護者、特に母親は働き易くなる。

# 現代社会に見られる今日的な課題

## 児童・生徒

- ・知識基盤社会化の到来やグローバル化の進展
- ・思考力・判断力・表現力や知識・技能を活用する能力の不足
- ・自分への自信の欠如や自らの将来への不安、体力の低下
- ・学習意欲の低下、学習習慣・基本的な生活習慣の未定着
- ・特別な支援が必要な児童・生徒の増加

## 教職員

- ・社会の変化や保護者・地域の要望等、学校が抱える課題の多様化・複雑化
- ・多忙化、多忙感の増大、長時間労働の常態化
- ・授業に対する準備の不足
- ・子どもと向き合う時間の減少

## 保護者

- ・女性の社会進出の拡大に伴う家庭環境の変化
- ・共働きの世帯の増加、ひとり親世帯の増加
- ・子どもと一緒に過ごす時間や教育に費やす時間の減少
- ・保護者の力だけでは教育に専念できない状況
- ・経済的格差の影響

# 目標 「吉田町はすべての子どもに最良の教育サービスを提供する」

## 施策の方向性

- (1) 子どもの「確かな学力」を保障する環境づくり
- (2) 教職員が授業に専念できる環境づくり(教職員の日々の多忙解消)
- (3) 保護者(家庭)の教育ニーズに応じた環境づくり

## 具体的な施策の概要

### (1) 子どもの「確かな学力」を保障する環境づくり

#### ア 授業日の平準化

- ・授業日数基本220日以上(平成30年度～平成32年度完全実施)

#### イ 快適な学習環境の整備

- ・全小中学校エアコン完備
- ・トイレ改修(洋式化)

#### ウ 外国語・国際理解教育の推進

#### エ 「確かな学力」の育成を軸とした幼保・小中一貫教育の推進

#### オ 調査結果に基づいた授業実践

#### カ 補充学習・発展学習の充実

#### キ 個に応じた支援の充実

#### ク プログラミング教育の充実

### (2) 教職員が授業に専念できる環境づくり(教職員の日々の多忙解消)

#### ア 教職員の勤務時間の適正化

- ・授業日数基本220日以上(平成30年度～平成32年度完全実施)

- ・授業4時間日の設定

- ・学校閉庁日の設定

#### イ 校務の支援

- ・学校事務の効率化(職員室のオフィス化を含む)

- ・校務アシスタントの配置

- ・部活動、課外活動の指導員配置

#### ウ 教職員の研修体制の充実

- ・町全教職員研修会の実施

### (3) 保護者(家庭)の教育ニーズに応じた環境づくり

#### ア 安心して安全な教育環境の整備

- ・授業日数基本220日以上(平成30年度～平成32年度完全実施)

- ・学校給食の実施日の拡張

- ・「家庭学習の手引き」の配布

#### イ 放課後の子どもの居場所づくり

- ・公設学習塾の実施

- ・放課後補充学習の実施

- ・活動場所確保、見守り委員の配置

#### ウ 問題行動のない落ち着いた教育環境の実現(相談体制の充実)

- ・生徒指導専任教員の配置

- ・SC、SSW、相談員の各校配置

# 現行学習指導要領

# 次期学習指導要領

## TCP Triwins Plan (H30年度～平成32年度完全実施)

小学校  
六年

現小6	月	火	水	木	金
①					
②	総時数 1,060時間				
③	授業日数 206日				
④					
⑤	外国語活動				
⑥	×		×		×

新小6	月	火	水	木	金
①					
②	総時数 1,100時間				
③	授業日数 206日				
④					
⑤	外国語				
⑥	外国語		×		×

新小6	月	火	水	木	金
①					
②	総時数 1,100時間				
③	授業日数 220日				
④	外国語				
⑤	外国語				
⑥	×	×	×	×	×

新小6	月	火	水	木	金
①					
②	総時数 1,100時間				
③	授業日数 220日				
④	外国語				
⑤	外国語		×		×
⑥	×		×		×

中学校  
全学年

現中学	月	火	水	木	金
①					
②	総時数 1,100時間				
③	授業日数 206日				
④					
⑤					
⑥			×		×部活動
		部活動		部活動	部活動

新中学	月	火	水	木	金
①					
②	総時数 1,100時間				
③	授業日数 206日				
④					
⑤					
⑥			×		×部活動
		部活動		部活動	部活動

新中学	月	火	水	木	金
①					
②	総時数 1,100時間				
③	授業日数 220日				
④					
⑤					
⑥	×	×	×	×	×部活動
		部活動		部活動	部活動

新中学	月	火	水	木	金
①					
②	総時数 1,100時間				
③	授業日数 220日				
④					
⑤			×		×部活動
⑥	×		×		×部活動
		部活動		部活動	

# 現在の勤務状況

# TCP Triwins Plan 勤務時間目標

小学校

次期学習指導要領

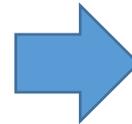
新小6	月	火	水	木	金
①					
②					
③					
④					
⑤	外国語				
⑥	外国語		×		×

時間外勤務  
月平均  
57.6時間  
+α

現行学習指導要領

現小6	月	火	水	木	金
①					
②					
③					
④					
⑤	外国語活動				
⑥	×		×		×

時間外勤務  
月平均  
57.6時間



新小6	月	火	水	木	金
①					
②					
③					
④	外国語				
⑤	外国語		×		×
⑥	×		×		×
勤務終了	19:00	19:00	16:30	19:00	16:30
週の時間外勤務時間	2.5	2.5	0.0	2.5	0.0
	7.5				

時間外勤務  
月平均  
40時間以内

4時間日の  
午後の活用

<教職員>  
授業準備  
校内研修  
職員会議  
など

<児童>  
補充学習  
児童クラブ  
その他の活動  
など

# 現在の勤務状況

# TCP Triwins Plan 勤務時間目標

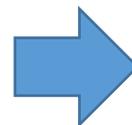
中学校

次期学習指導要領

現行学習指導要領

現 中学	月	火	水	木	金
①					
②					
③					
④					
⑤					
⑥			×		× 部活動
		部活動		部活動	部活動

時間外勤務  
月平均  
90.1時間  
(土・日の部活動  
指導を含む)



新 中学	月	火	水	木	金
①					
②					
③					
④					
⑤			×		× 部活動
⑥	×		×		× 部活動
		部活動		部活動	
勤務 終了	19:00	20:00	16:30	20:00	16:30
週の時 間外勤 務時間	2.5	3.5	0.0	3.5	0.0
	9.5				

時間外勤務  
月平均  
60時間以内  
(土・日の部活動  
指導を含む)

4時間日の  
午後の活用

<教職員>  
授業準備  
校内研修  
職員会議  
部活動指導  
など

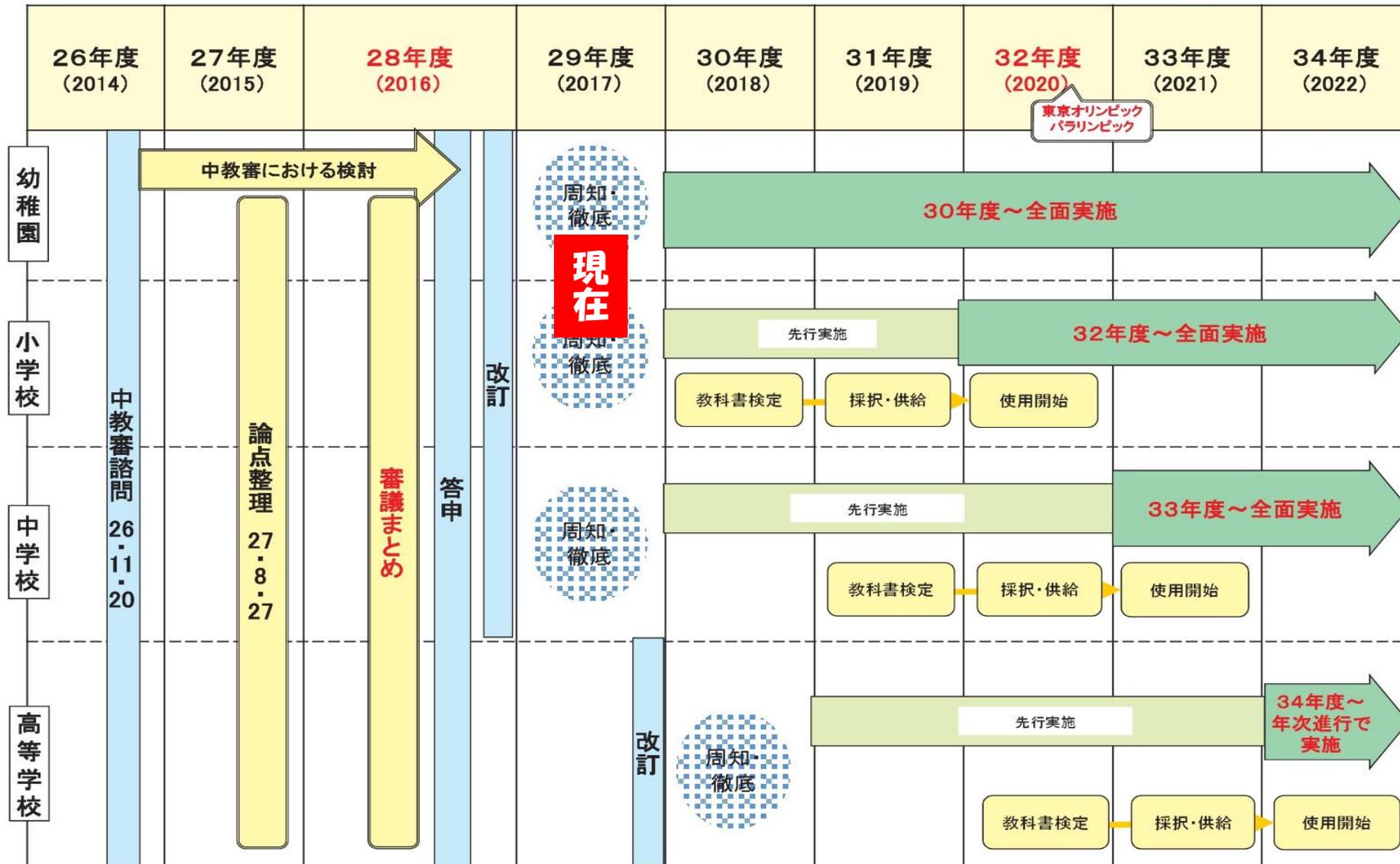
<生徒>  
部活動  
補充学習  
公設学習塾  
など

## 吉田町 TCP Triwins Plan の施策と次期学習指導要領との関連

項目	TCP Triwins Plan の施策	→	次期学習指導要領との関連
(1)	ウ 外国語・国際理解教育の推進 (ALT4人(各校1人)、Co1人の配置)	→	外国語教育の充実への対応 ★(先取り)
	エ 幼保・小中一貫教育の推進 (幼児教育カリキュラム作成) (小中一貫教育策定委員会の設置・開催)	→	次期幼稚園教育要領への対応 ★(先取り) 初等中等教育の一貫した学びの充実への対応
	キ 個に応じた支援の充実 (特別支援教育支援員の増員)	→	子どもたちの発達の支援への対応
	ク プログラミング教育の充実	→	情報活用能力(プログラミング教育を含む)への対応
(2)	ア 教職員の勤務時間の適正化 (授業日数基本220日以上、授業4時間日の設定)	→	カリキュラム・マネジメントへの対応 ★(先取り) 「主体的・対話的で深い学び」授業準備の時間確保
	イ 校務の支援 (部活動、課外活動の指導員配置)	→	部活動の適正化への対応

# 今後の学習指導要領改訂スケジュール（現時点の進捗を元にしたイメージ）

平成28年8月26日  
中央教育審議会  
教育課程部会  
資料3



＜ 静岡県教育委員会 未来の学校「夢」プロジェクト モデル地区 ＞

吉田町教育委員会  
「教職員が授業に専念できる環境づくり委員会」のまとめ  
取組内容【役割分担】

**1 校務の整理(個別の業務改善)【学校】**

校務分掌、学校運営組織、会議の時間などを見直す。

**2 教職員の意識改革(マネジメントの視点)【学校】**

自分の業務を客観的にみたり、時間を意識して仕事に軽重をつけたりするなどタスクマネジメント・タイムマネジメントを意識する。

**3 構造の見直し【吉田町教育委員会】**

(このままでは学校は持ちこたえられないため)抜本的な構造の改革推進する。

**4 業務改善多忙解消による目標設定【吉田町教育委員会・学校】**

将来の学校をイメージする。